



DSO News Letter



祝 100号



を迎えて

DSO会長より一言

一年前の今頃、本誌で「婦人公論」に100年の歴史があることが紹介されました。創刊の目的が時代経過とともにどう変化したのか、興味深く感じたことを思い出しました。DSOは今年12年目を迎え、記念すべきNews Letter 100号を発行することになりました。この機に研究教育機関における男女共同参画の考え方が少なからず進展したことを回想し、多様な価値観を共有するために、これからも本誌が情報発信のツールとして活用されることを祈念したいと思います。

DSO会長 加藤 一実（産業技術総合研究所 理事）

DSO事務局より

沢山の方のご協力により100号を迎えることができました。どうもありがとうございます。これからもDSO参加機関の男女共同参画を推進し、そこで働く皆様が性別・年齢・国籍等にかかわらず能力を発揮できる環境となるよう、情報共有などに努めてまいります。

ダイバーシティ・サポート・オフィスのご案内

ダイバーシティ・サポート・オフィス(DSO)は、つくばを中心に全国の研究教育機関をメンバーとして、平成19年より男女共同参画を連携して推進してまいりました。現在は、参加機関相互のイベント機会提供や、年2回の担当者による情報・意見交換会を行っています。DSOへのご参加も歓迎しております。

【DSOメンバー:20機関】

産業技術総合研究所、森林研究・整備機構 森林総合研究所、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構、千葉大学、筑波大学、神戸大学、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、岡山大学、宇宙航空研究開発機構、大阪大学、量子科学技術研究開発機構、建築研究所（加入順）

【DSO沿革】

- 2006年 科学技術振興調整費 女性研究者支援モデル育成事業開始
- 2007年 森林総合研究所「応援します！家族責任を持つ女性研究者」採択(平成19～21年度)
物質・材料研究機構「隠れた人材を活用した女性研究者支援」採択(平成19～21年度)
産業技術総合研究所(産総研)「女性研究者グローバルエンカレッジ」採択(平成19～21年度)
⇒ 産総研のコンソーシアムとしてのDSO発足
- 2009年 つくば6機関男女共同参画シンポジウムにおける男女共同参画宣言
- 2013年 シンポジウム「広がるダイバーシティと日本を元気にするイノベーション」を共催(平成25年7月2日東京)
シンポジウム「世界で活躍できる女性研究者エンジニア」を共催(平成25年7月21日つくば)
- 2014年 新運営会則制定
⇒ 産総研コンソーシアムとしてのDSOから、参加機関の対等な連携により運営される開かれたDSOへ
- 2016年 総会において、会長が産業技術総合研究所 富樫茂子理事から、森林総合研究所 桂川裕樹理事に交代
- 2017年 総会において、会長が森林総合研究所 桂川裕樹理事から、物質・材料研究機構 長野裕子理事に交代
- 2018年 総会において、会長が物質・材料研究機構 長野裕子理事から、産業技術総合研究所 加藤一実理事に交代

DSO参加機関のイベント紹介

DSO参加機関に所属される方もご参加いただけるイベントを紹介しております。ぜひご参加ください。

■ 千葉大学：性の多様性に気づく 互いを尊重し合うための基礎知識と対応 ■

【日時】2019年9月26日(木) 13:00-14:30

【行事名】一般公開セミナー

【題名】性の多様性に気づく-互いを尊重し合うための基本知識と対応-

【講師】原ミナ汰氏 (NPO法人 共生社会をつくるセクシャル・

マイノリティ支援全国ネットワーク代表理事

【場所】千葉大学 西千葉キャンパス 附属図書館アカデミック・リンク・センター1Fひかり

【申込方法】メール・電話にて受付 参加費無料 事前申込にご協力をお願いします。

【開催機関】(主催)国立大学法人 千葉大学(共催)千葉市男女共同参画センター

【関連情報】<http://www.gakuzyutsu.chiba-u.jp/event/news190926.html>

【問合せ先】千葉大学 運営基盤機構 男女共同参画推進部門

E-mail ryouritsu@office.chiba-u.jp

【対象】DSO参加機関以外も対象(どなたでもご参加頂けます)

一般公開セミナー

性の多様性に気づく

互いを尊重し合うための基本知識と対応

性的少数派(セクシャル・マイノリティ)の総称の一つとして使われる「LGBTQ」。近頃よく見聞きしますが、私たちはどのくらい正しく理解できていますか。本セミナーでは、LGBTQについての基本的な知識に加え、当事者がかかえる悩みや葛藤、その受けとめ方を学び、学校や職場、地域や家庭等で多様な性を尊重し合うためにはどのような気づきや対応が必要なのかについて考えます。

講師 原ミナ汰氏

NPO法人 共生社会をつくる
セクシャル・マイノリティ支援全国ネットワーク代表理事

◆講師プロフィール◆

幼いころから男女の境界で生息。40代より「Xジェンダー」を名のり、2008年より「共生ネット」で、LGBTQの人々やその家族への相談・支援を本格化。24時間365日稼働する「よりそいホットライン」セクシャル・マイノリティ回線統括コーディネーターを務め、国・自治体職員、教員、援助職者向けに、全国500か所以上で「性の多様性」研修を実施。現在は千葉市を含む関東一円のLGBTQ相談・居場所・啓発事業にも積極的に協力し、支援者養成研修を展開中。「にじ色の本棚-LGBTブックガイド」(2016年)編著。

日時 2019年9月26日(木) 13:00-14:30

会場 千葉大学 西千葉キャンパス 附属図書館
アカデミック・リンク・センター1F
コンテンツスタジオ ひかり

参加申込 以下を申込先までお知らせください

☞こちらQRコードからも申込できます☞

●お名前(ふりがな) ●ご所属(未記入でも可) ●連絡先電話・E-mail

申込先 千葉大学 男女共同参画推進部門
TEL&FAX 043-290-2020 / E-mail ryouritsu@office.chiba-u.jp

参加費無料

教職員・学生
千葉大学以外の方
どなたでも気軽に
ご参加ください!

【主催】千葉大学運営基盤機構 男女共同参画推進部門 【共催】千葉市男女共同参画センター

申込方法 事前申込にご協力をお願いします。TEL、FAX又はE-mailにてお申込み下さい。

1	お名前(ふりがな)	()
	ご所属	
	連絡先	電話 E-mail
2	お名前(ふりがな)	()
	ご所属	
	連絡先	電話 E-mail
3	お名前(ふりがな)	()
	ご所属	
	連絡先	電話 E-mail

会場

千葉大学 西千葉キャンパス
アカデミック・リンク・センター

1棟 1階 ひかり

駐車場の用意がありませんので、
公共交通機関をご利用の上、
ご来場ください。

アクセス

JR西千葉駅より
西千葉キャンパス南門経由徒歩7分京成みどり台駅より
西千葉キャンパス正門経由 徒歩10分

参加申し込み・問い合わせ

千葉大学運営基盤機構 男女共同参画推進部門

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

TEL&FAX 043-290-2020

E-mail ryouritsu@office.chiba-u.jpお申し込みの際にご連絡頂いた個人情報、
本セミナーの運営にのみ利用いたします。附属図書館
アカデミック・
リンク・センター

DSO参加機関のイベント紹介

DSO参加機関に所属される方もご参加いただけるイベントを紹介しております。ぜひご参加ください。

■ 千葉大学：LGBTQサポートと大学・組織の役割 ～多様な性を尊重し合うための気づきと対応 ■

【日時】2019年9月26日(木) 14:45-16:00

【行事名】第6回ダイバーシティCHIBA研究環境促進コンソーシアム連絡会

ダイバーシティ推進担当者のためのLGBTQサポートの原則

【題名】LGBTQサポートと大学・組織の役割～多様な性を尊重し合うための気づきと対応

【講師】原ミナ汰 氏 (NPO法人共生社会をつくるセクシャル・

マイノリティ支援全国ネットワーク代表理事

【場所】千葉大学 西千葉キャンパス 附属図書館アカデミック・リンク・センター3Fきわみ

【申込方法】メールにて受付 参加費無料・要事前申込

【開催機関】国立大学法人 千葉大学

【関連情報】http://www.gakuzyutsu.chiba-u.jp/diversity/info/chiba_conso_r010926.html

【問合せ先】千葉大学 運営基盤機構 男女共同参画推進部門

E-mail diversity-office@chiba-u.jp

【対象】DSO参加機関以外も対象(どなたでもご参加頂けます)

第6回 ダイバーシティ CHIBA 研究環境促進コンソーシアム連絡会

ダイバーシティ推進担当者のためのLGBTQサポートの原則

2019年9月26日(木) 14:45~16:00

会場：千葉大学 西千葉キャンパス アカデミック・リンク・センター3Fきわみ

対象者：教育研究機関関係者、企業関係者、その他本テーマに興味・関心のある方(コンソーシアム参加機関以外の参加も歓迎)

ミニレクチャー：LGBTQサポートと大学・組織の役割
～多様な性を尊重し合うための気づきと対応～

講師：原 ミナ汰 氏

NPO 法人共生社会をつくるセクシャル・マイノリティ支援全国ネットワーク代表理事

今年5月に職場のパワーハラスメント防止を企業等に義務づける「パワーハラ関連法」が可決され、今後組織には、性的指向や性自認に関するハラスメントである「SOGIハラ」や、本人のセクシャルリティを勝手に暴露してしまう「アウトイング」を防止する施策も求められるようになります。そこで今回は、原ミナ汰氏をお迎えし、カミングアウトのサポートやアウトイング対策、LGBTQの居場所確保のための取り組み等についてご紹介頂きます。

同日13:00-14:30には、LGBTQの基本的な知識や対応等について紹介する一般公開セミナー「性の多様性に気づく」も開催します。ぜひ合わせてご参加ください。

ダイバーシティ CHIBA 研究環境促進コンソーシアムとは



▲ 第5回連絡会開催の様子

現在、大学や研究機関11機関が参加し、年2回、連絡会を開催し、他機関の好事例やダイバーシティ推進に役立つ情報を学びながら、参加機関同士の交流を深めています。今年度から、組織だけでなく、個人参加も可能となりました。随時参加機関・参加者を募集中です。

【参加申し込み・問合せ先】☞こちらQRコードからも申込できます☞
千葉大学男女共同参画推進部門(ダイバーシティCHIBA研究環境促進コンソーシアム事務局)
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
TEL&FAX 043-290-2020 E-mail diversity-office@chiba-u.jp



申込方法 事前申込にご協力願います。以下、参加申し込み・問い合わせ先まで、TEL、FAX又はE-mailにてお申込み下さい。

1	お名前(ふりがな)	()
	所属・身分	
	連絡先	電話 E-mail
2	お名前(ふりがな)	()
	所属・身分	
	連絡先	電話 E-mail
3	お名前(ふりがな)	()
	所属・身分	
	連絡先	電話 E-mail

会場

千葉大学 西千葉キャンパス
アカデミック・リンク・センター
1棟 3階 きわみ

駐車場の用意がありませんので、
公共交通機関をご利用の上、
ご来場ください。

アクセス

JR西千葉駅より
西千葉キャンパス南門経由
徒歩7分

京成みどり台駅より
西千葉キャンパス正門経由
徒歩10分

参加申し込み・問い合わせ先

千葉大学運営基盤機構 男女共同参画推進部門
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
TEL&FAX 043-290-2020
E-mail diversity-office@chiba-u.jp



お申し込みの際にご連絡頂いた個人情報は、
本連絡会の運営に限りのみ利用させていただきます。

附属図書館
アカデミック・
リンク・センター

DSO参加機関の活動紹介

■ 森林研究・整備機構 森林総合研究所： 第29回エンカレッジ推進セミナー講演会を開催 ■

森林機構は、第29回エンカレッジセミナー「多様性の何が受け入れられない？-価値観に気づき、やれることから受け入れるために-」を7月29日に開催しました。

森林総合研究所 第29回エンカレッジ推進セミナー講演会

今日は、森林機構のダイバーシティ推進本部アドバイザーでもある明治学院大学の柘植あづみ先生にご講演いただき、参加者のみなさんとともにダイバーシティについて考えてみたいと思います。今回は特に個々人の価値観の違いを認識する方法、その上でダイバーシティについて自然に受け入れる方法についてお話いただく予定です。たくさんのおみなのご参加をお待ちしています。

日時 2019.7.29(月)
講演会15:00-17:00

会場 森林総合研究所2階 大会議室
TV会議にて支所等に中継予定(録画交渉中)

講師 柘植あづみ氏
明治学院大学 社会学部 社会学科教授
(国研)森林機構
ダイバーシティ推進本部アドバイザー

参加費 無料

多様性の何が受け入れられない？

-価値観に気づき、やれることから受け入れるために-

※ DSO参加機関所属の方もご参加いただけます

講師プロフィール：柘植あづみ(つげあづみ)氏 1960年、三重県生まれ。1994年お茶の水女子大学大学院博士後期課程単位取得退学、1996年博士(学術)、北海道医療大学教員を経て、明治学院大学社会学部教授。主な著書に『生殖技術-不妊治療と再生医療は社会に何をもちたか』(みすず書房、2012年)、『妊娠を考える-くからた>をめぐるポリティクス』(NTT出版、2010年)、『妊娠-あなたの妊娠と出生前検査の経験を教えてください』(洛北出版、2009年、共著)など。現在、長野県の信濃毎日新聞に月1回のコラムを執筆中。

森林総合研究所 ダイバーシティ推進室
問合せ先 Tel 029-829-8360 / Email: geneq@ffpri.affrc.go.jp

【講演内容】

政府は2020年までに指導的地位に女性が占める割合を少なくとも30%に、また男性の育児休業取得率を13%にするといった目標を掲げ、社会のあらゆる分野においてダイバーシティを推進しています。国を挙げての取り組みのためか、昨今は、さまざまな分野でダイバーシティ(多様性)推進の取り組みが行われています。一方で、これまでの価値観との違いから、急激に進むダイバーシティ推進の取り組みに対して男女を問わず不安感を持つ方もいるようです。そこで今回は、森林機構のダイバーシティ推進本部アドバイザーでもある明治学院大学の柘植あづみ先生をお招きして、参加者のみなさんとともにダイバーシティについて考えてみたいと思います。今回は特に個々人の価値観の違いを認識する方法、その上でダイバーシティについて自然に受け入れる方法についてお話いただく予定です。たくさんのおみなのご参加をお待ちしています。



お役立ち情報

「イクメン企業アワード」「イクボスアワード」「イクメンスピーチ甲子園」応募受付中

【厚生労働省】

男性の育児と仕事の両立を推進する「イクメンプロジェクト」において募集が行われています。
厚生労働省イクメンプロジェクト：<https://ikumen-project.mhlw.go.jp>

全国ダイバーシティネットワークのウェブサイト開設

【文部科学省】

文部科学省では、科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（全国ネットワーク中核機関（群））」（平成30-令和5年度）により、女性研究者の活躍促進に向けた全国ネットワークの構築に係る取組を支援しています。

全国ダイバーシティネットワーク：<https://www.opened.network/>

「令和元年度 女性役員育成研修」参加者の募集を8月に開始予定

【内閣府男女共同参画局】

実施地域およびその周辺在勤者・在住者向けの無料研修です。宮城県仙台市、広島県広島市、愛知県での開催が予定されています。

内閣府 男女共同参画局：http://www.gender.go.jp/public/event/2019/officers_training.html

「夏のリコチャレ2019」開催中

【内閣府・文部科学省・日本経済団体連合会】

女子中高生等の理工系分野への進路選択を応援するため、夏休み期間にあわせて「夏のリコチャレ2019～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催しています。本イベントは、経団連加盟企業や大学等による主に女子中高生等を対象とした理工系の職場見学、仕事体験、施設見学など多彩なイベントの情報を内閣府「理工チャレンジ(リコチャレ)」サイトを活用し、積極的に社会へ発信する取組です。DSO参加機関からの登録もあり、昨年は約24,000名の生徒等がイベントに参加しました。

夏のリコチャレ2019：http://www.gender.go.jp/c-challenge/event/2019_summer.html

DSO参加機関のご担当者様へ

2019年度DSO総会および第1回懇話会と交流会の開催日が決まりました。近日中にご担当者様へご案内メールをお送りします。その際は出欠のご返信にご協力ください。取り急ぎ、皆様のスケジュールの確保をどうぞよろしくお願いいたします。

日時： 令和元年9月27日(金)

総会 14:30～15:15、懇話会 15:30～17:00、交流会 17:15～18:30

場所： 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 大会議室

アクセス：<https://www.ffpri.affrc.go.jp/info/access.html>